

第6回 そおっと協力隊日記

今回は名川隊員がおもに取り組んでいる活動についてお届けします！



名川隊員

? ホースセラピーってなに？

ホースセラピーは、馬とのふれあいや乗馬を通じて、心身の健康回復や社会性の向上をめざす取り組みです。馬は非常に賢く、人間の感情や雰囲気や敏感に察知する能力を持っています。そのため、馬と直接関わることで様々な効果が期待できます。

子どもの情操教育では豊かな人間性を育み、障がい者乗馬では心身の機能回復やリハビリを支えています。医療・高齢者ケアの現場でも、心のケアや認知症予防など、幅広い世代の健康と笑顔を引き出すために活用されています。私がSKLVで取り組んでいるのは「こどもサポートセンタースクラブ」という児童福祉施設での療育分野です。



イベント出展情報

11月8日(日) そお市民祭(栄楽公園)

11月21日(土) SKLV秋フェス(SKLV)

地域おこし協力隊ブースにて

ワークショップやゲームを開催！

詳しくは動画をチェック▶

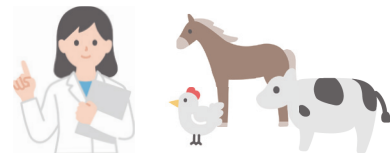


夏休みの
自由研究で
まとめてくれました。

ふるさと納税返礼品の

獣医師体験

その体験を小学生がレポート！



鹿児島市立原良小5年の中島きよさんが、夏休みの自由研究で曾於市のふるさと納税返礼品のひとつである「SKLVでの獣医師体験」についてまとめてくれました。体験では牛の診察を見学したり、馬の世話をしたりと貴重な経験ができたようです。

まっすぐな視点でまとめられたレポートから、体験の楽しさや学びの深さが伝わってきます。今回はその自由研究の一部をご紹介します。



牛の体温を測り健康状態を確認



馬の体を洗いながらふれあいました

中島さんの自由研究レポート(一部)



乗馬も体験しました